

地域科学探究科 1 年生東大訪問・東京研修

7月31日（木）8月1日（金）1泊2日の日程で地探1年生の希望者24名が東京研修へ行きました。1日目は本校OBで東京大学理学系研究科教授の平田岳史先生の研究室を訪れ、実験を行わせていただきました。鉱物の年代測定、最新のデジタル顕微鏡を用いたこれは何でしょうかクイズ、レーザー加工を用いたネームプレートの作成、香りの科学の4種類を体験しました。

1日目宿舎となる代々木の国立オリンピック記念青少年総合センターに移動して、夜の研修として現役東大生2名（理学部、経済学部）を招いて大学生活のガイダンスと座談会を実施しました。2名からは具体的で分かりやすい説明をしていただきました。座談会でも積極的な生徒の質問に対し、一つ一つとても丁寧に優しく答えていただきました。

2日目はまず、東京都庁を訪れ、都議会議場の紹介や地上45階202メートルの都庁展望台に上がって大都会東京の街並みを上から眺めてきました。次に羽田空港を訪れ、飛行機の格納庫や待機中の旅客機を間近でみるバスツアーに参加しました。普段一般人が入れない区域で厳重なセキュリティーチェックの後、空港で働く方々の仕事を間近で見られてとても貴重な体験になりました。

この東京研修を経て、大学への憧れを強く抱くとともに日本全国、あるいは世界へ目を向けて羽ばたいていく気持ちが生まれることを期待しています。また、是非その気持ちを日々の学習や部活動をより一層頑張るモチベーションへと繋げていってください。



